

おたまじやくしは蛙の子

□□
やおまた 1.
がれまた
てがずま
手なのじ
がにまや
出よごく
るりでし
はは
足証
が扱な蛙
出にいの
るはわ子
いな

つそさで 2.
ぼれざん
やがえで
きなもん
しにまむ
よよごし
うりでは
には
も証か
扱なた
ふにいつ
たはわむ
がいら
ない

すそほか 3.
すれうぜ
きがきに
でなのゆ
どにまら
らよごゆ
ねりでら
こは
証す
ど扱なす
やにいき
さはわの
れいほ
ぬな

いそいた 4.
かれかこ
にがの入
はなあ道
ちには
まよき
きりでや
はっ
で証つ
き扱なあ
やにいし
せはわ
ぬいな

おたまじゃくしは蛙の子

1.

■ おたまじゃくしは 蛙の子
□ なまずのまごでは ないわいな
それがなにより 証拠には
やがて手が出る 足が出る

2.

でんでんむしは かたつむり
さびえのまごでは ないわいな
それがなにより 証拠には
つばやきしょうじも ふたがない

おたまじやくしは蛙の子

■ ■
3.

かぜにゆらゆらすすきのほ
ほうきのまごでは ないわいな
それがなにより 証拠には
すすきでござらねい どやされぬ

4.

たこ入道は やつつあし
いかのあにきでは ないわいな
それがなにより 証拠には
いかにはちまきで きやせぬ